

株式会社 IHI プラント

〒135-0061 東京都江東区豊洲三丁目1番1号(豊洲IHIビル)
TEL : 03-6204-8300(代表) FAX : 03-6204-8847
URL : <https://www.ipc-ihj.co.jp/index.html>



- このパンフレットの記載内容は2022年3月現在のものです。
- パンフレットに記載の仕様、寸法および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 商品の色調は印刷の都合により、実際の色と異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 所在地は変更になる場合がありますのでご了承ください。
- IHIおよびシンボルマークは、IHIの登録商標です。

2305-500SS(HF790) Printed in Japan

Corporate Profile 株式会社 IHI プラント



カーボンソリューション

IHIプラントが携わってきた資源エネルギー業界は、世界全体が化石燃料由来からカーボンニュートラルへ向けて大きく舵を切り、急速に事業環境が変化しています。

そのような環境の中、IHIグループは、長年の実績と研究により培ってきたCO₂回収・利用技術やアンモニア燃焼技術などのカーボンソリューション技術を駆使し、脱CO₂・循環型社会の実現に向け様々なソリューションを提案・提供していきます。

IHIプラントはIHIグループの一員として、火力発電所向けアンモニア受入・供給設備の受注やCO₂フリー水素製造実証設備の納入など、カーボンソリューションの事業に本格的に取り組んでいます。

新たな技術開発として、LNG受入基地およびLNG貯蔵タンクの国内トップシェアを誇る技術やノウハウを活かし、大型アンモニア貯蔵設備の開発にも着手しました。

再生可能エネルギー分野では太陽光発電、風力発電、バイオマス発電と多くの実績と太陽光の自社発電設備を活かし、地域の自律分散化社会に向けた新たなサービスの提供を検討しています。

環境変化に柔軟に対応し、強みである建設機能を最大限に発揮することで、お客さま・地域の皆さまと共にカーボンニュートラルな社会の実現に向けて貢献していきます。



プラントライフサイクルビジネス

IHIプラントは、発電プラント（火力、原子力、バイオマス、太陽光、風力）、石油・石油化学プラント、受入・貯蔵設備、ファインケミカル・バイオケミカルプラント、水処理プラント、産業機械など幅広い業界で多種多様な機種を取り扱っており、エンジニアリングから調達・工事・試運転・メンテナンス・アフターサービスに至るまで一貫した技術を有しています。

昨今の外部環境はめまぐるしく変化していますが、そのような状況の中、「もっと効率を上げたいけど、どう対応していいかわからない」、「老朽化した設備を更新したいけど、どこに聞けばいいかわからない」など、お客さまのさまざまなお困りごとに対して真摯に向き合い、解決に向けて丁寧にお応えします。特に「スペースがない」、「捨てている・使っていない」、「既存からの転換」などの課題がありましたら、ぜひIHIプラントにお任せください。

安全管理と品質管理に万全を期し、培ってきた技術と経験を駆使し、常にお客さまのプラントライフサイクル視点で最適なソリューションと、きめ細やかなサービスにより信頼性の高いプラントを提供します。

発電プラント

石油・石油化学プラント

受入・貯蔵設備

ファインケミカル・バイオケミカルプラント

水処理プラント

産業機械

事業紹介



再生可能エネルギー

再生可能エネルギーは温室効果ガスを排出せず、国内で生産可能なエネルギーです。将来のカーボンニュートラルへ向け、有望かつ多様なエネルギーとして注目されています。IHIプラントは、設計・調達・施工・試運転・O&Mから各種手続き支援までトータルサポートし、再生可能エネルギーの普及に貢献しています。



受入・貯蔵設備

極低温から高圧まで、そして固体・液体・気体まで、あらゆる内容物の貯槽、配管機器の設計・調達・施工・試運転・保守点検まで、お客様のニーズに応えたトータルソリューションの提供を行っています。

大型LNG設備については、パイオニアとして培った高い技術を活かし、世界最大級の地下タンクを建設するなど、国内外に多くの実績を残しています。

これまで培った技術を駆使し、アンモニア受入・貯蔵設備の大型化へ取り組んでいます。

石油・石油化学プラント

石油精製プラント、石油化学プラント、化学プラントを中心に、これまで蓄積した豊富なプロジェクト遂行経験を活かし、お客様の計画の事業化検討を行うFS(Feasibility Study)、お客様のご要望に対して最適な技術仕様書を提供するFEED(Front End Engineering Design)に積極的に取り組んでおり、検討段階からお客様のプロジェクト実現をサポートします。低炭素に向けたプラントの高効率化、延命化などカーボンニュートラルに関するお困りごと解決の支援をします。



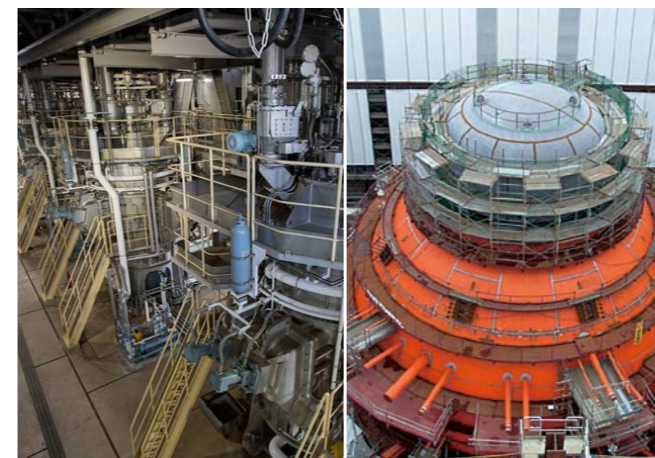
ファインケミカルプラント・ バイオケミカルプラント

お客様の製品プロセスの特異性に対応した最適設備のエンジニアリングを提供します。プロセスの構築にあたり、開発のスピードアップ、生産性の向上、プロセスの安定化、コストダウン、環境対策等を開発段階からお手伝いします。



水処理プラント

官公庁向け下水処理事業や、民間向け高濃度排水処理事業など総合的な水処理事業を展開しています。IHIプラントが保有する水処理設備【IHI-ICリアクター】は、省スペース、省エネ、産廃量削減、創エネ(バイオガスの有効利用)、負荷変動への高い追従性、温室効果ガス大幅削減など、従来型排水処理設備に比べ多くのメリットがあります。今後も水における環境負荷低減に向けて貢献していきます。



発電プラント

高効率で信頼性の高い発電用ボイラや原子力発電・核燃料サイクルにおいて機器・設備の据付、建設工事に長年にわたり携わってきました。これからも引き続き建設工事のノウハウを活かし、エネルギーの安定供給に貢献していきます。



電気計装
井出 哲也

**お客様のニーズに真摯に向き合い、
高い技術とプロジェクトで他にはない価値を提供します。**

プラントを人間に例えると、機器は心臓、配管は血管、そして電気を通す電気計装は神経の役割を担います。それらをすべて提供できるのがIHIプラントの強みで、電気計装においても設計・工事・試運転まで一貫して手掛け、お客様に安心と安全を届けています。その中でも建設部門は、形にした電気計装をお客様へと渡す「最後の砦」のような存在です。お客様とコミュニケーションを深めながらニーズを的確に理解し、求められている形で納入することが私たちの役割です。一方、社内でも各部門との連携を図り、設計・工事・試運転という一貫したプロジェクト体制が有効に機能するよう努めています。また、社会と共に変化するステークホルダーのニーズを把握して応えていけるよう、お客様だけでなく同業他社など幅広い声を社員一人ひとりが集め、現在使用されていない設備の転換や廃棄資源の有効活用など、新たな事業につなげて利益拡大を目指します。高い技術力を生かした提案を行い、コスト面だけではない価値を提供します。



基本設計
秋田 隆仁

**徹底したリスク管理のもと、安全な設計を心掛け、
お客様の信頼へとつなげます。**

プラントの基本設計において原点となるのは、コミュニケーションを通じて「お客様がプロジェクトで何を達成したいか」を理解することです。お客様の要件定義や事前検討と、本来目指そうとしているゴールとを比較検討し、「こうした方がもっと良くなる」と感じるがあれば設計段階で提案し、お客様が確実にゴールを達成できるよう努めています。また、IHIプラントの強みである一貫したプロジェクト体制において、その基礎となる設計書や図面が分かりやすいものであることも重要です。誰が見ても内容を理解できるよう作成するのはもちろんのこと、お客様の要望に応じて設計根拠を詳しく盛り込むよう意識しています。もう一つ重視しているのが、設備の安全性を脅かすリスクを設計段階で確実に解消することです。そのために、設計者個人の想定だけによるチェックで万が一の漏れがないよう、客観的に安全性を評価して問題を抽出できる検証方法を採用し、また社内の有識者を集めて設計書や図面のデザインレビューを実施し知見を得ています。このようにIHIプラントがこれまで積み上げてきた経験と知識を安全設計に活かし、お客様の信頼につなげます。

IHIプラントはお客様と真摯に向き合い、お客様の未来を共に創ります。

常にプラスαの提案で、新しい価値を創ります。

IHIプラントの技術をよりお客様のニーズにマッチした形で提供できるよう、営業活動をしています。お客様からの要望に沿って受注する既存の営業とは異なり、設計部門出身のメンバーが技術的な側面から踏み込んだ提案を行い、新しいニーズを掘り起こすというアプローチが特徴的です。お客様の業種も取り扱う機種もこれまでより広い範囲に及びますので、技術そのものの提案だけでなく、技術を生かした新規事業の開発と提案も行っています。エネルギー業界を取り巻く環境は日々変化し、脱炭素などさまざまな取り組みが求められています。IHIプラントが目指しているのは、自社の強みである技術力や企画力にプラスαの提案を加えることによって、お客様の「こんなものがあればいいな」を形にし、今まで拾いきれていなかったニーズに応えることです。そのために私たちがお客様との窓口となり、点在している多様な技術を組み合わせながら、新しい価値を提供します。さらに、ニーズが顕在化してから後追いするだけでなく、先回りした営業も実践し業界の先手を打っていきけるよう努めてまいります。



技術営業
澤永 佳那

**常に俯瞰した視点でプロジェクト遂行し、
お客様の課題を解決します。**

プラント建設工事の計画・管理は、品質と安全性を確保できるサプライヤーの選定から、工事の進捗をチェックして工数やコストを管理し、最終的にすべての工程が滞りなく進んで利益も確保できるようプロジェクトマネジメントの視点が必要となります。そこで求められることは、プロジェクトに携わるさまざまな部門と中立的な立場で連携し、各部門や現場についてオールマイティーに知っておくことです。その必要に迫られることもあり、建設計画部門には私も含めて建設などの現場に携わった経験を持つメンバーが多いのが特徴でもあります。こうしたプロジェクト全体の潤滑油的な役割を担うだけでなく、案件によっては工事前にお客様との折衝や交渉に参加するケースもあります。その際は、過去の案件を検証した上でプロジェクトに適した工法を提案することにより、お客様のニーズを具体化し、プラントイメージの共有を図っています。そして最終的にはお客様だけでなく、すべてのステークホルダーが利益を得てハッピーになれるよう、誠実な取引を心がけています。プロジェクト全体を俯瞰する立場だからこそできる貢献と付加価値の提供を、これからも果たしていきたいと思っております。



建設
杉山 松人

IHIグループ経営理念

「技術をもって社会の発展に貢献する」
「人材こそが最大かつ唯一の財産である」

IHIグループ基本行動指針

私たちIHIグループは、「技術をもって社会の発展に貢献する」、「人材こそが最大かつ唯一の財産である」との経営理念のもとに、地球的課題を意識し、お客さまや取引先、株主のみならず、ともに働く人びと、そして地域社会や国際社会の期待に応えるために私たちがなすべきことを自ら実践し、それぞれからの信頼を得ることによって将来にわたって企業としての存在価値を高めることに努めます。

IHIグループのESG経営

IHIグループは、地球環境とそこに暮らす人びとが持続可能であるために、自然の脅威から人びとを守り、安心・安全で豊かに暮らすことができる社会——「自然と技術が調和する社会」を創ることを目指します。

事業を通じて、さまざまな社会課題に取り組み、社会価値を創出するとともに、企業価値を向上していきます。

SDGs

IHIグループは、SDGsの達成に貢献することを社会からの期待ととらえ、SDGsの各目標をグループ経営に盛り込み、重要課題を特定しています。

SDGsのGoalの中でも特にGoal7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」、Goal13「気候変動に具体的な対策を」に注力しています。地域・お客さまごとに最適な総合ソリューションを提供することにより、「脱CO₂循環型社会と快適で安心な自律分散型コミュニティの実現」へ向けて取り組んでいます。

これまでの化石燃料依存のエネルギー社会から脱CO₂、ゼロエミッションを達成し、クリーンなエネルギー社会へ転換するために私たちの事業活動を通じて貢献していきます。

これまで培ってきた技術をさらに発展させて、再生可能エネルギーを利活用したエネルギーマネジメントや水素キャリアとしてアンモニアを活用したバリューチェーンの構築など、「脱CO₂循環型社会に向けたサービスの提供」を目指す姿として、SDGsの達成に向けて活動を展開しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



健康経営の取り組み

当社ではIHIグループ経営理念の一つである「人材こそが最大かつ唯一の財産である」のもと、人材育成に最大の力点を置き、全社員が「幅広い知識」と「高度な専門技術」の習得を通じて、自己実現を計るべく働きがいのある自由闊達な風土の醸成を目指しています。

健康経営においても個性や能力を最大限に発揮できるように従業員の主体的な健康づくりを積極的に支援し、個人と組織の健康度向上を目標に掲げ、健康管理活動に取り組んでいます。

会社概要

社名	株式会社IHIプラント (IHI Plant Services Corporation)
創立	1969年(昭和44年)9月1日
代表取締役社長	青木 亮治
資本金	5億円
株主	株式会社 IHI(100%)
建設業許可番号	国土交通大臣許可(特-3)第16929号
許可業種	土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業 電気工事業、管工事業、鋼構造物工事業、塗装工事業 機械器具設置工事業、熱絶縁工事業、解体工事業、電気通信工事業
取引銀行	みずほ銀行、三井住友銀行



代表メッセージ

実直な仕事を貫きながら、新たな時代へ進化し続けます。

IHIプラントは、2019年にIHIグループ内のプラント事業を統合し総合エンジニアリング会社として生まれ変わりました。幅広い分野で培ってきたプラントエンジニアリング、建設技術、そして人財を融合することにより、より多くのニーズに対応できる集団へと成長しています。

世の中が劇的に変化する中、カーボンニュートラル社会に向けての取り組みが加速する一方でエネルギー・資源・食料などの安定確保が課題となっています。

このような状況において、私たちは新規プラント設備の建設はもとより、既存プラント設備の老朽化対策、省エネ化、高効率化、高付加価値化、低炭素化などのさまざまな課題に対して、お客様に寄

り添いながら最適なソリューションを提案します。そして設計・施工・アフターケアまで設備のライフサイクルを通じたサービスを提供してまいります。また、脱炭素社会に向けIHIグループの取り組みが着実に進んでいます。私たちIHIプラントもIHIグループの一員として重要な役割を担い、基本検討・開発・実機建設を積極的に進めています。

私たちが、安全・健康、品質、コンプライアンスを第一として、実直に仕事を進めていくことに変わりはありません。しかし、事業環境の変化、そして複雑化するお客様の課題に向きあうために、立ち止まらずに組織そして個のケイパビリティを向上させ、進化を続けてまいります。今後ともIHIプラントをよろしくお願いたします。

株式会社IHIプラント
代表取締役社長

青木 亮治

